



環境活動レポート'18.04~'19.03

株式会社リラインス

作成 2019.4.12.

■ 環境方針

(環境基本理念)

株式会社リライнсは、企業市民として、また全従業員ひとりひとりが人間として、地球への環境負荷軽減に努め、次世代への責任を果たします。

バーバラ・ウォード女史提言の

「*Think Globally, Act Locally* (地球規模で考え、足元から行動せよ)」
をスローガンとして取り組みます。

1. 環境関連の法令や協定を積極的に遵守し推進する。
2. エネルギー使用量や廃棄物に関する自主管理基準を作成し、継続的評価改善に努める。
3. 製品設計・製造にあたり環境アセスメントを実施する。
4. 梱包材の減量化、リサイクル、再生材使用に努める。
5. 全従業員に対する教育啓発を実施する

2006年4月26日

株式会社 リライнс
取締役社長 利重義明

■ 環境目標 2018年度（昨年）

1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO²)

79,130 内訳) ①本社 18,860 ②SR 12,000 ③センター 48,270

2. 廃棄物排出量の削減

コピー用紙使用量の削減 (kg)

2,000 内訳) ①②本社・SR 800 ③センター 1,200

3. 水道の使用量の削減 (m³)

280 内訳) ①センター 280

4. 環境アセスメントとしての施策

新規開発製品の設計時における環境負荷チェック

■ 環境目標 2018（昨年） 主要な環境活動計画の内容

1. 電気使用量
 - ①節電プランの維持
 - ②空調設備の温度管理
 - ③遮熱フィルム温度抑制（本社）
2. 廃棄物排出量
 - ①社内文書のペーパーレス化の推進
 - ②両面・裏紙・モノクロ印刷推進
 - ③「売上高」に対する「伝票枚数」の把握
3. 水道の使用量
 - S R：「来場者数」に対する「使用量」の把握
 - センター：節水の励行
4. 環境アセスメント
 - ①設計時に製品が及ぼす環境負荷を考慮し、チェックシートにて記録する

■ 環境目標の実績 & 環境活動の取組結果の評価

年次	目標 実績	CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)		コピー用紙使用量の削減 (Kg)			水道使用量の削減 (m ³)			新規開発品	
		目標	実績	削減率	達成	削減率	達成	削減率	達成		
2009	目標 実績	132,103 115,065	87.1%	達成	2,321 2,029	87.4%	達成	710 632	89.0%	達成	環境負荷チェック 7件
2010	目標 実績	115,065 135,541	117.8%	未達	2,029 1,889	93.1%	達成	652 515	79.0%	達成	環境負荷チェック 0件
2011	目標 実績	118,276 113,899	96.3%	達成	1,889 1,959	103.7%	未達	515 504	97.9%	達成	環境負荷チェック 4件
2012	目標 実績	113,899 119,458	104.9%	未達	1,959 2,037	104.0%	未達	504 473	93.8%	達成	環境負荷チェック 0件
2013	目標 実績	110,840 128,316	115.8%	未達	2,026 2,280	112.5%	未達	473 461	97.5%	達成	環境負荷チェック 8件
2014	目標 実績	124,821 114,962	92.1%	達成	2,202 2,236	101.5%	未達	455 451	99.1%	達成	環境負荷チェック 13件
2015	目標 実績	112,000 107,685	96.1%	達成	2,125 2,225	104.7%	未達	448 442	98.7%	達成	環境負荷チェック 8件
2016	目標 実績	107,685 82,459	76.6%	達成	2,200 2,165	98.4%	達成	405 333	82.2%	達成	環境負荷チェック 10件
2017	目標 実績	70,035 65,640	93.7%	達成	2,150 2,061	95.9%	達成	330 284	86.1%	達成	環境負荷チェック 4件
2018	目標 実績	79,130 74,176	93.7%	達成	2,000 2,290	114.5%	未達	280 283	101.1%	未達	環境負荷チェック 5件
中期目標	実績	76,126 74,176	97.4%	達成	2,000 2,290	114.5%	未達	280 283	101%	未達	—

電力購入先：東京電力（本社）
排出係数：0.486kg-CO₂/kWh
電力購入先：オリックス（物流センター）
排出係数：0.577kg-CO₂/kWh

ガソリン
単位発熱量：34.6MJ/L
排出係数：0.0183kg-C/MJ

都市ガス（物流センター）
単位発熱量：41.1MJ/Nm³
排出係数：0.0163kg-C/MJ

※西麻布から新宿へ移転

※CO₂排出係数の変更

環境活動の取組結果の評価
2018年度より、排出係数を見直し。

■ 環境目標 2019年度と中期目標（～2020年まで）

- | | | | | | | | | |
|--|--------|-------------|--------|-------|--------|-------|--------|---|
| 1. <u>二酸化炭素排出量の削減</u> (kg-CO ²) | 77,628 | 内訳) ①本社 | 17,917 | ②SR | 12,000 | ③センター | 47,711 | 中期目標： 76,126kg・CO ²
(3年間で昨年実績から5%減) |
| 2. <u>廃棄物排出量の削減</u>
コピー用紙使用量の削減 (kg) | 2,000 | 内訳) ①②本社・SR | 800 | ③センター | 1,200 | | | 中期目標： 2,000kg
(現状維持) |
| 3. <u>水道の使用量の削減</u> (m ³) | 280 | 内訳) SR | 280 | | | | | 中期目標： 280m ³
(現状維持) |
| 4. <u>環境アセスメントとしての施策</u>
新規開発製品の設計時における環境負荷チェック | | | | | | | | |

■ 次年度 (2019年度) 環境活動計画の内容

1. 電気使用量
 - ①節電プランの維持
 - ②空調設備の刷新（センター）と湿度管理（全社）
 - ③遮熱フィルム温度抑制（本社）
2. 廃棄物排出量
 - ①社内文書のペーパーレス化の推進
 - ②両面・裏紙・モノクロ印刷推進
 - ③「売上高」に対する「伝票枚数」の把握
3. 水道の使用量
 - S R : 「来場者数」に対する「使用量」の把握
 - センター : 節水の励行
4. 環境アセスメント 設計時に製品が及ぼす環境負荷を考慮し、チェックシートにて記録

■ その他

1. 環境関連法規への違反（廃棄物処理および清掃に関する法律、消防法、容器包装リサイクル法、労働安全衛生法、道路交通法・道路運送車両法ほか）
2. 訴訟等の有無
3. 外部からの苦情等の受付結果

環境関連法規に関する違反はありません。

また、過去3年間、関係機関及び利害関係者からの環境に関する訴訟や苦情はありません。

4. 問題点の是正処置及び予防処置の結果

是正予防の処置を講じるような重大な問題は特になし。

5. 代表者による全体評価と見直し

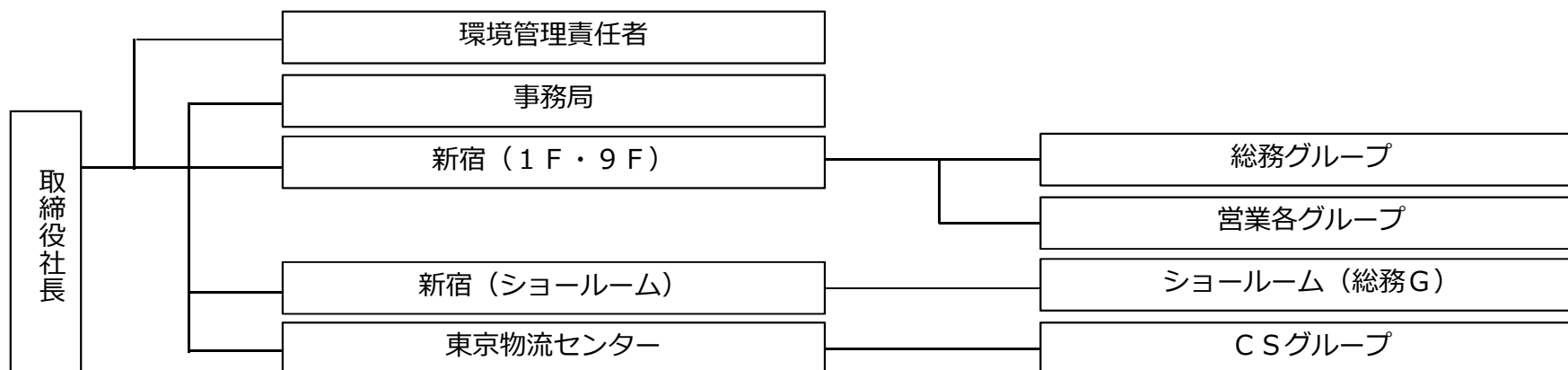
変更が必要となるようなシステムやパフォーマンスに関する問題点は生じていない。

引き続き継続的な改善を希望する。

■ 組織概要

事業所名	: 株式会社リライнс	
代表者名	: 代表取締役 利重義明	
事業所	: 本社（9 F）	東京都新宿区西新宿 6 - 6 - 3 新宿国際ビル新館
	: ショールーム（1 F）	東京都新宿区西新宿 6 - 6 - 3 新宿国際ビル新館
	: 東京物流センター	東京都東村山市青葉町 1 - 2 4 - 5
事業規模	: 従業員数 8 1 名	
環境管理責任者	: 中山知則	
担当連絡先	: 総務グループ	
事業内容	: トイレ・バスルーム内各種用品、アクセサリ、水栓金物、シャワーの 企画設計、販売	

■ 実施体制



役割・責任・権限

取締役社長 (認証登録範囲のトップ)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者 (環境経営システムの代表者の代理)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの承認
環境事務局 (環境管理責任者の補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開